

第104号議案

令和元年度長崎市一般会計補正予算(第3号)

目次	ページ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
3目 道路橋りょう新設改良費(土木建設課) (歳出及び繰越明許費の補正)	…… 1 ~ 8
《8款 土木費 3項 河川海岸費》	
2目 河川改良費(土木建設課) (歳出の補正)	…… 9 ~ 10



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
26～27	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-1	【補助】道路新設改良事業費 (地方創生道整備推進交付金) 虹が丘町西町1号線	千円 20,000

1 概 要

(1)事業目的

市道油木町西町線から分岐し、虹が丘町までの道路を新設することにより、幹線道路の慢性的な交通渋滞を緩和するとともに、市内北西部地区における交通の利便性と防災機能の向上を図るため、整備を行う。

(2)補正予算理由

地方創生道整備推進交付金の内示配分の見直しに伴い、事業の進捗を図るため、必要な事業費を増額補正するもの。

2 全体計画

(1)事業期間 平成9年度～令和7年度

(2)総事業費 4,000,000千円

(3)事業計画 延長L=1,950m、幅員W=10m

3 事業内容

区 分	当初予算	9月補正	補正後
工 事	掘削工 L=120m	舗装工 L=200m	掘削工 L=120m 舗装工 L=200m

4 財源内訳

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 122,000	千円 60,000	千円 —	千円 55,800	千円 —	千円 6,200
9月補正	20,000	10,000	—	9,000	—	1,000
補正後	142,000	70,000	—	64,800	—	7,200

※1 国庫補助率 対象事業費(20,000千円)の50%

※2 起債充当率 地方負担分(10,000千円)の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

虹が丘町西町1号線



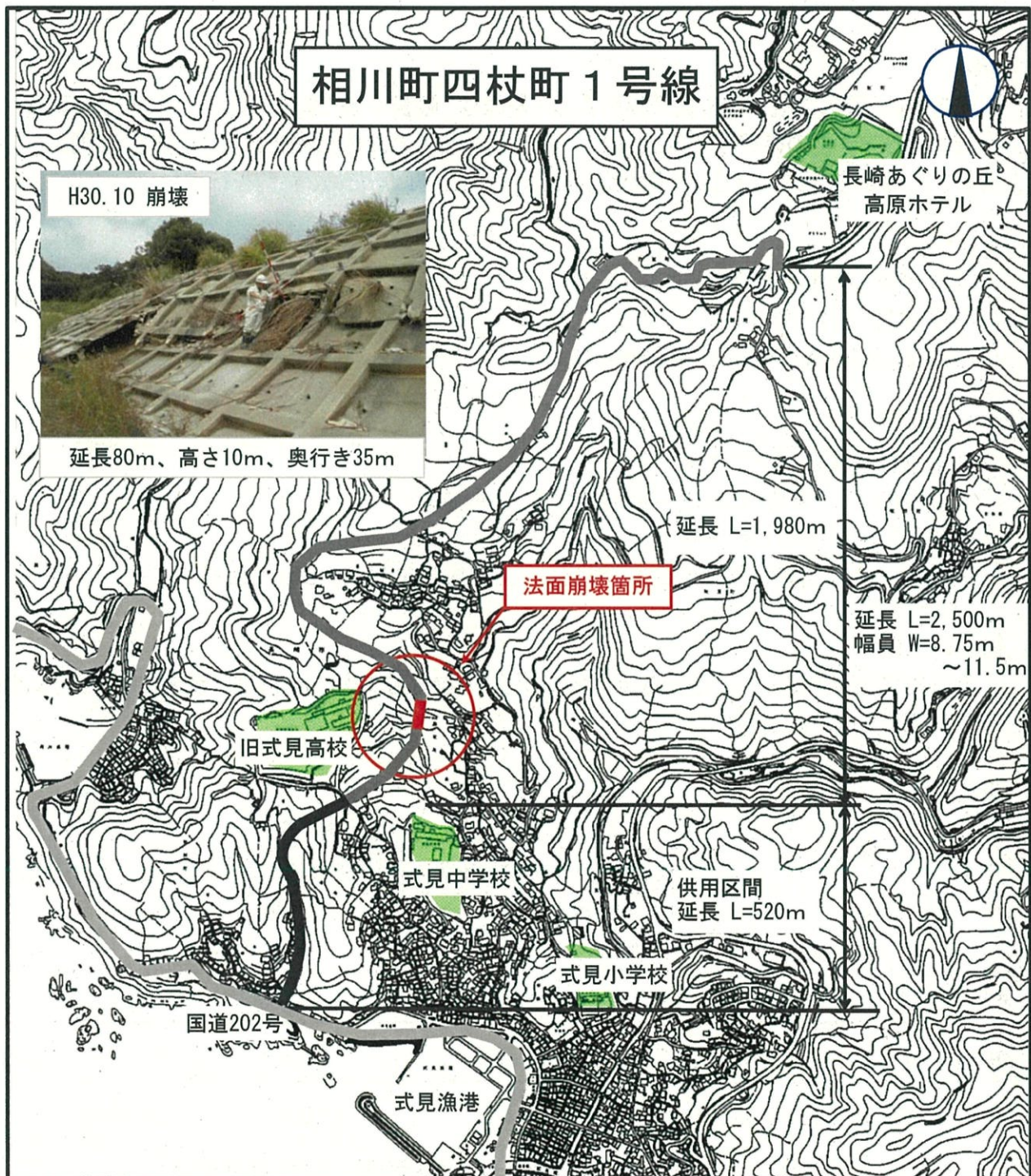
(参考)

地方創生道整備推進交付金（道路関係）

単位：千円

路線名	要望額	内示額	配分見直し額	増減
虹が丘町西町1号線	120,000	120,000	140,000	20,000
相川町四杖町1号線	20,000	20,000	0	▲ 20,000
東長崎縦貫線	240,000	240,000	240,000	0
計	380,000	380,000	380,000	0

※事務費を除く



予 算 説 明 書【 繰 越 明 許 費 】				事 業 名	繰越明許費
ページ	款	項	目		
32～33	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 大橋町赤迫1号線	千円 144,600

1 概要

国道 206 号に接続する市道大橋町赤迫1号線は、幅員が狭く車両の離合が困難であることから、拡幅による安全性の確保を図るとともに、JR長崎本線との立体交差化により近接する中園踏切の交通量を軽減することで、交通の円滑化と安全性の向上を図るため、整備を行う。

2 全体計画

- (1)事業期間 平成 20 年度～令和 2 年度
- (2)総事業費 892,000 千円
- (3)事業計画 延長L=60m、幅員W=10.5m

3 事業内容

九州旅客鉄道(株)への委託工事

- (1)委託期間 平成 30 年度～令和元年度(Ⅱ期協定)
- (2)委託費 340,000 千円
- (3)内容 委託工事(仮設工、橋梁工、土留擁壁工、線路工事工など) 一式

4 繰越の理由

擁壁施工箇所において、想定以上に転石が多く、杭打ち工事に不測の日数を要し、委託工事が年度内に完了しない見込みであるため。

5 繰越明許費

金 額		財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
予算現額	241,000	120,000	-	108,900	-	12,100
支出予定額	96,400	48,000	-	43,500	-	4,900
繰越明許額	144,600	72,000	-	65,400	-	7,200

※1 国庫補助率 対象事業費(144,000 千円)の 50%

※2 起債充当率 地方負担分(72,600 千円)の 90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

大橋町赤迫1号線



国道 206 号




(線越分)
委託工事 一式

赤迫電停

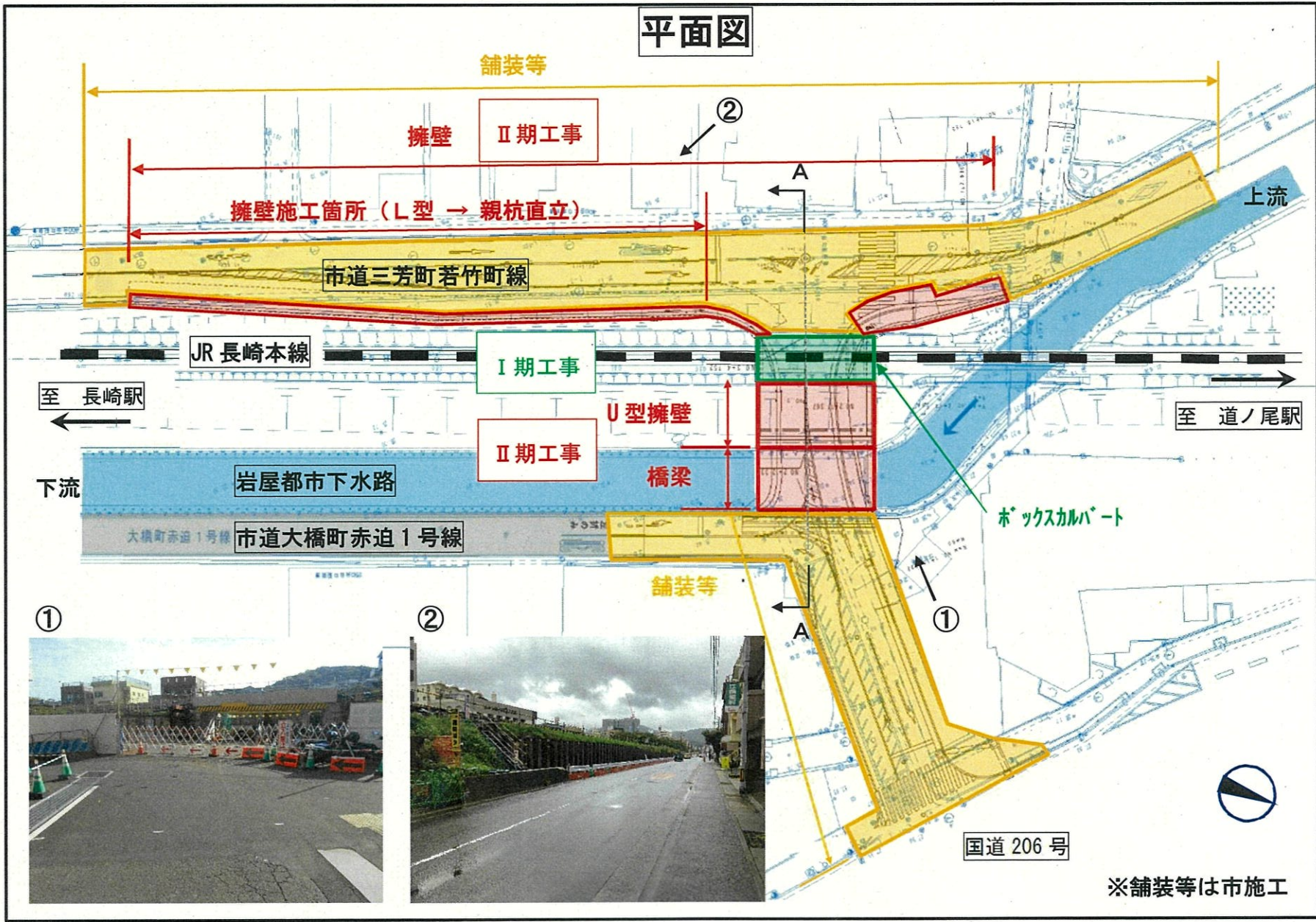
延長 L=60m
幅員 W=10.5m

JR 長崎本線

中園公園

凡 例	
	平成30年度まで施工箇所
	令和元年度施工予定箇所
	令和2年度以降施工予定箇所

平面図



至 長崎駅

至 道ノ尾駅

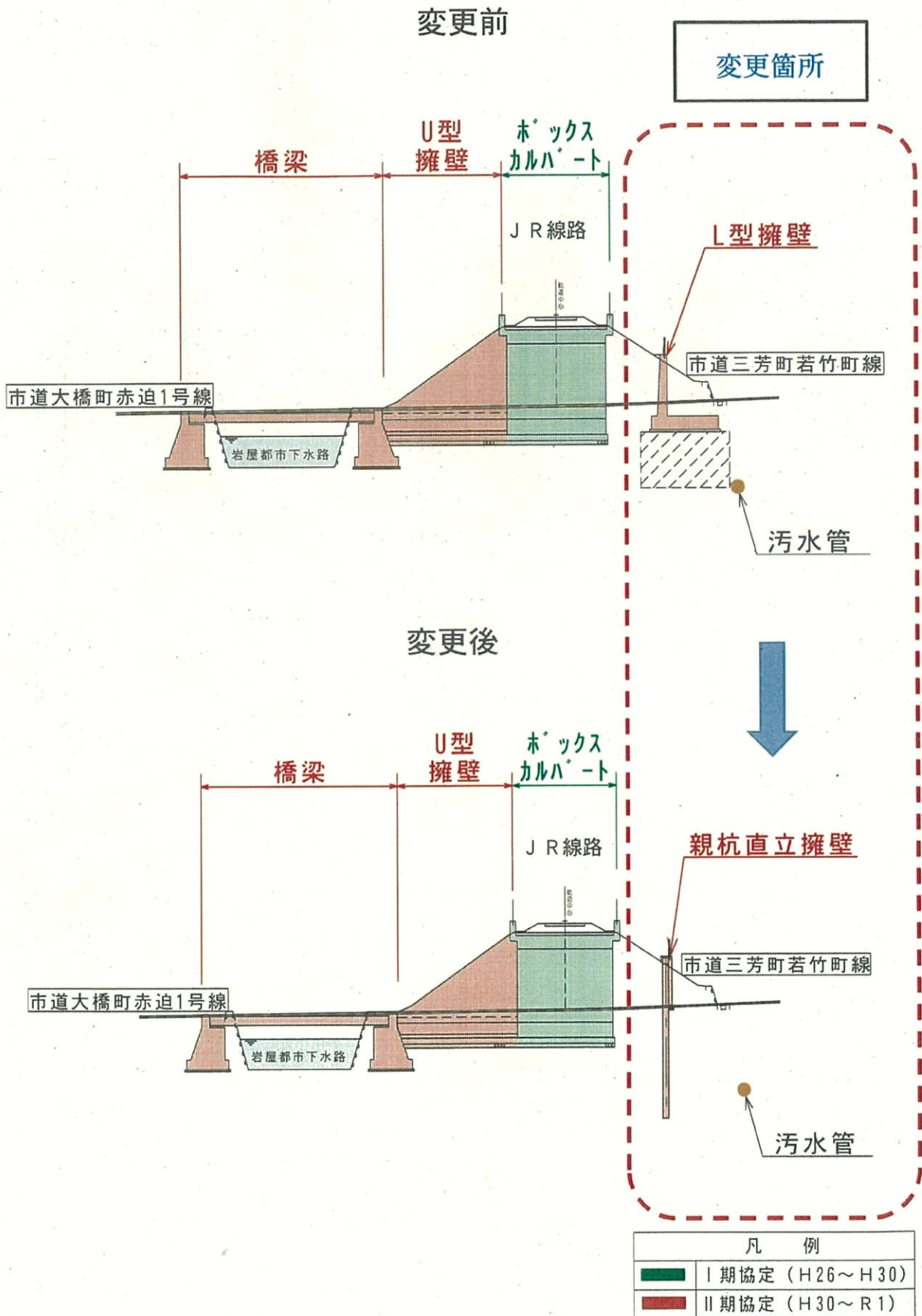
①

②

国道 206 号

※舗装等は市施工

A - A 断面図(上流側から下流側を見た方向)



工 程 表 (Ⅱ 期 協 定)

工 種	平成30年度												令和元年度												令和2年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
擁壁工																																				
仮設 ヤード工																																				
盛土 復旧工																																				
橋梁工																																				
護岸 復旧工																																				
U型擁壁																																				
													基本協定(第Ⅱ期工事) H30.6.26~R2.3.31																							

8

凡 例	
	当 初
	変 更

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
26～27	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	1-1	【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 大井手川	千円 22,500

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、防災性向上と合わせ、潤いのある河川環境を形成するため、整備を行う。

(2)補正予算理由

社会資本整備総合交付金の追加配分が行われたことから、必要な事業費を増額補正するもの。

2 全体計画

(1)事業期間 平成13年度～令和5年度

(2)総事業費 2,500,000千円

(3)事業計画 延長L=2,150m

3 事業内容

区 分	当初予算	9月補正	補正後
工 事	護岸工 L=10m		護岸工 L=10m
測 量 試 験	設計委託一式		設計委託一式
県施行負担金	迂回路整備 橋梁架け替え 支障物件移設 (電線類)	支障物件移設 (電線類の増工)	迂回路整備 橋梁架け替え 支障物件移設 (電線類)

4 財源内訳

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債 ※3	その他 ※4	一般財源
当初予算額	千円 67,000	千円 20,000	千円 20,000	千円 20,200	千円 4,530	千円 2,270
9月補正	22,500	7,500	7,500	6,700	—	800
補正後	89,500	27,500	27,500	26,900	4,530	3,070

※1 国庫補助率 対象事業費(22,500千円)の1/3

※2 県負担率 対象事業費(22,500千円)の1/3

※3 起債充当率 地方負担分(7,500千円)の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

※4 その他 大井手川整備事業に係る県からの負担金

大井手川

国道206号



延長 L=2,150m

滑石3丁目

滑石小学校

(補正分)
県施行負担金 一式

茶ノ木橋

都市計画道路滑石町線

北陽小学校

滑石中学校

大園小学校

葉山1丁目

大園町

(当初)

工事 L=10m
測量試験 一式
県施行負担金 一式

虹が丘町

市・県合併施工区間 L=360m

凡例

	平成30年度まで施工箇所
	令和元年度施工予定箇所
	令和2年度以降施工予定箇所